



後援会会報

第91号



CONTENTS (目次)

- P1 表紙
- P2 ご挨拶
- P3～ 学年別職員紹介
- P6 先生紹介

一人ひとりが今の時代を生き生きと生活できる学校を目指して

横浜創英中学・高等学校 校長 本間 朋 弘



私は学校がとても苦手な子どもでした。中学校3年生の時は病を理由にしてあまり学校に行かなかった。高校に入学した時におぼろげに決めたことは、「いかに遅く学校に行き、いかに早く学校から帰るか」。「行ってきます」と家を出ながら、学校には行かず図書館に行くことは当たり前。ただ学校をサボって図書館で1日中本を読んでいる時間は、未知の世界を広げ、行きたい心の場所を探してくれた。

そんな私が教師になってしまって恐縮の極みですが、あの頃の私は、今であれば「学校外選択」という区分になるのかも知れません。でも、私はきわめて元気でした。学校とは違う世界を自ら選んでいただけのことで、生き方をゆっくり探していた時間は心穏やかだったのです。

当時、こんな私に教師は何も言わなかったし、放っておかれることがとても楽でした。当時の記憶はあまりないのですが、先生方が私を静かに見守っていた雰囲気だけは覚えています。教育を受ける権利を与えられている一方で、休む権利も認められていたことの心地良さでした。

「子どもの権利条約」に大きな影響を与えたユダヤ系ポーランド人のヤヌシュ・コルチャック氏の著書をいくつか本棚から引

張り出してきて、それをペラペラとめくってみると、置き忘れていることがたくさんあることに気づきます。

「子どもは今を生きているのであって、将来を生きるのではない。子どもについて、本当のことはずっと後になって始まるんだとかということが聞かれるが、人生に戯れごとの時などというものがはたしてあるだろうか。そんなものはない。子どもの頃というのは、長く、そして一生の中で重要な時間なのである」

私たちは、子ども一人ひとりの今を大切にするという意識を持って仕事をしているか。もう一度問い返してみると、内省せざるをえません。

子ども一人ひとりの声を傾聴しながら人権を尊重し、子ども一人ひとりの多様性を認めながら個性を重んじ、子ども一人ひとりの未来に向けた可能性のある才を伸ばしたい。そして何よりも、子ども一人ひとりが、今この時間を生き生きと過ごすことができる学校を創っていきたいという思いは、年を追うごとに強くなる一方です。

ご挨拶

横浜創英中学・高等学校 教育アドバイザー 工藤 勇 一



校長として着任以来4年間、大変お世話になりました。今年度からは教育アドバイザーとして、横浜創英中学・高等学校の学校経営全般を支援してまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

リーダー養成講座などをはじめとした特別授業や、生徒たちからの個別相談、保護者の皆様からの個別の教育相談などは、

今まで以上にご要望にお応えしていきたいと思っていますので、遠慮なくお声がけください。なお、リーダー養成講座などは保護者の方にも公開しますので、ぜひご参加ください。

教育の変遷時を共に歩むからこそ 考えて行動する時

横浜創英中学・高等学校 後援会 会長 飯野 博 勝



平素より後援会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

日頃から後援会が活動できているのは、在校生の保護者の皆様の支えがあり、そして学校教職員の皆様のご理解とご協力があるからこそと感じております。心より感謝申し上げます。

私たちの子供たちが育つ環境は、日々急速に変わりつつあります。特に教育の分野では、変化の波が幾度も押し寄せています。変わりつつある教育の中で、変えることができない大切な教育も存在します。このバランスを保ちながら、新しい時代に即した教育を考えるという難しい局面に直面しているのが現状です。

急速な変化は、時によっては、方向性の変化による抵抗や違和感を感じることもあるかと思いますが、その先に見える成長や発展を信じて、共に歩いていく心構えが必要と考えています。さらに、自分の意見が全てではないということをお忘れず、異なる意見や視点を持つ他者の気持ちを尊重する勇気も必要とも考

えています。どんなに困難な状況でも時間をかけ、受け入れることで、より豊かな教育環境が築かれ、未来の教育の形を作る一歩となる。

様々な困難に直面しているからこそ、“共に歩み”、“共に考える”ことができ、『考えて行動のできる人』が育つための環境が唯一無二な学校である横浜創英にあると信じています。

結びに、これまでの後援会は「どんな後援が望まれているか？」を常に考え、後援会の目的に沿い、学校教職員の皆様を中心に連携し様々な後援を考え、臨機応変に対応できるように活動をして参りました。

これからは、生徒会執行部の皆様や外部の有識者とも連携し、より一層活動の拡充を図っていく構えでいます。そのための仲間を求めています。

本誌をご覧の皆様には、今後とも後援会活動にご理解・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願申し上げます。



中学1年

学年主任
津田 真耶

お子様のご入学おめでとうございます。中学校生活では、新たな学びがはじまるだけではなく、遠くからの通学や新しいクラスメートとの関わりなど毎日が挑戦の連続になります。挑戦が続く毎日の中で、保護者の皆さまと一緒にお子様の一つひとつの成長を見守っていきたいと考えております。お子様の6年間は実り多いものとなりますよう、私たちもご家庭と一緒にサポートさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

後列

安達 祐介 (数学)
鳥海 晴生 (国語)
城戸 勇人 (理科)
阿由葉 祐希 (英語)
山本 功次郎 (美術)
渡辺 雄太 (英語)

主任 津田 真耶 (社会)
若林 咲 (家庭)
副主任 藤田 磨里子 (英語)

前列



中学2年

学年主任
井元 秀哉

中堅学年となり中学校生活での折り返し地点の学年になりました。入学から1年が経ち、少しずつですが、大人へ着実に近づいていることを実感しています。中学2年生は一般的に中だるみしやすいなどと言われますが、中堅とはその集団の中心で活動するという意味を持っています。中学3年生に向けてこの1年間をどのように過ごすかが重要ですので、子ども自身が主体的に考え、判断、行動することを保護者の皆様とともに支援していければと思っております。今年度も1年間よろしくお願いいたします。

後列

松下 将人 (理科)
黒田 ひなの (数学)
千葉 哲也 (英語)
前川 智美 (国語)

主任 井元 秀哉 (社会)
山田 明子 (国語)
副主任 山本 直宏 (英語)

前列

中学3年

学年主任
高橋 博光

中学生生活最後の1年が始まりました。この時期にしかできない事を自ら見つけ出しチャレンジしてくれることを願っています。また、自分らしく生き、違った視点や考えを受け入れながら新しいものを創造できる力を育めるよう学年全教員で支援して参ります。保護者の皆様方には、今年度もご支援とご協力をよろしくお願い致します。



後列

松口 良也 (保健体育)
岩間 智哉 (社会)
猪又 滉史 (理科)

前列

副主任 若尾 希美 (英語)
主任 高橋 博光 (保健体育)
井上 悦子 (英語)

高校1年

学年主任
飯尾 奨

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。266名の新入生をお預かりいたしました。

本校では、一人ひとりが自分自身の良さを発見し、たくさんのチャレンジの中で、成功と失敗の経験を重ねながら成長する環境を整えていきます。そして、社会や環境の変化の中で、自分と異なる価値観を受け入れながらも他者と協働し、考えて行動する力を育てていきたいと思っております。3年後に創英に入学してよかったと思ってもらえるように教員一同尽力してまいりますので、保護者の皆様方にもお力添えいただけますよう、よろしく願いいたします。



前列

4 組 田中 将貴 (英語)

3 組 福田 果実 (保健体育)

7 組 横井 秀郎 (理科)

主任 飯尾 奨 (国語)

2 組 堀越 徹 (英語)

1 組 粕谷 憲義 (数学)

後列

所属 石橋 智晴 (社会)

5 組 小野崎真樹 (数学)

6 組 山口 創 (保健体育)

所属 落合 瞳 (国語)

所属 新飼 怜美 (理科)

不在

所属 宮澤 崇史 (社会)



高校2年

学年主任
相賀 亮一

第2学年は、学業面では文系理系が分かれ、内容の専門性が高まります。生活面では、後輩も入学し、責任ある立場を担う場面も増えます。さらに、卒業後の進路決定においても重要な時期となります。お子様たちは、それらと向き合い、日々大きく成長されていくことと思います。時には壁にぶつかり、悩むこともあるでしょう。我々2学年教員団は、生徒の自立を促すことを第一に考え、ご家庭との連絡を密にし、お子様たちを支えたいと思います。今年度もお子様の幸せを保護者の皆様と共に考えて参りたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|------|------|--------|--------|--------|------|-------|---|------|--------|------|--------|--------|------|------|-------|---|---|
| 7 | 8 | 9 | 10 | 所 | 所 | 所 | 所 | 所 | 後 | 1 | 2 | 3 | 主 | 副 | 11 | 4 | 5 | 6 | 前 |
| 組 | 組 | 組 | 組 | 属 | 属 | 属 | 属 | 属 | 列 | 組 | 組 | 組 | 任 | 主任 | 組 | 組 | 組 | 組 | 列 |
| 伊藤美紗都 | 中田海 | 市川浩司 | 相川隆 | 岩谷聡浩 | 梶山健太郎 | 高野奈津美 | 小松紀江 | 荒井ミナ子 | | 高橋英樹 | 榎本梓帆 | 中村遥 | 相賀亮一 | 田原加奈子 | 吉川純 | 山本匡昭 | 河野麻里子 | | |
| (英語) | (理科) | (数学) | (理科) | (地歴公民) | (保健体育) | (保健体育) | (数学) | (家庭) | | (数学) | (地歴公民) | (国語) | (地歴公民) | (保健体育) | (英語) | (国語) | (英語) | | |



高校3年

学年主任
林 彩子

進級おめでとうございます。創英高校最後の1年となりました。3年次の大きな目標は進路決定となります。生徒一人ひとりがこれまでの経験を生かし、希望の進路実現に向けてさらなる挑戦ができるよう、支援してまいります。充実した学校生活を送り、笑顔で卒業の日を迎えられるよう、学年一同尽力してまいりますので、保護者の皆さまにもお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|------|-------|------|------|------|------|--------|------|------|---|------|------|------|------|------|-------|------|-------|----|---|
| 所 | 所 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 所 | 所 | 所 | 後 | 1 | 2 | 3 | 4 | 主 | 副 | 10 | 11 | 12 | 前 |
| 属 | 属 | 組 | 組 | 組 | 組 | 組 | 属 | 属 | 属 | 列 | 組 | 組 | 組 | 組 | 任 | 主任 | 組 | 組 | 組 | 列 |
| 小池礼一 | 山本響子 | 田村奈穂美 | 奈良宗則 | 前矢大地 | 横山卓哉 | 中井美裕 | 松岡徹 | 井上忠道 | 早川保宏 | | 柴山秀太 | 石原徳子 | 元木直弘 | 坂本志織 | 林彩子 | 北田八千代 | 高橋要一 | 落合未紀子 | | |
| (保健体育) | (英語) | (英語) | (情報) | (英語) | (数学) | (理科) | (保健体育) | (音楽) | (数学) | | (社会) | (国語) | (数学) | (国語) | (英語) | (国語) | (数学) | (数学) | | |



教頭
大森 慶子



教頭
稲垣 勝二



副校長
山本 崇雄



副校長
雪松 淳一



事務室職員

授業以外でお困りの方は、ご相談ください！



遠崎 絢菜 千田 和代 平山 愛

養護教諭

養護教諭は、3人が交代で、毎日2人勤務をして、みなさんの学校生活をサポートしていきます。



普川 くみ子

スクールカウンセラー

生徒の皆さんをカウンセリングルームから応援しています。お気軽にご相談ください。